

2019年度第7回環境フィールドスクール（11/16）

「温泉エネルギー活用の取り組み」が行われました。

11月16日（土）の第7回環境フィールドスクールは、「温泉エネルギー活用の取り組み」をテーマに、雲仙市小浜温泉地域で実施しました。午前中、雲仙 E キャンレッジ交流センターにおいて、「小浜温泉の特徴と温泉エネルギー活用の取り組み」について、一般社団法人小浜温泉エネルギー・佐々木裕事務局長（水産・環境科学総合研究科客員研究員）の講演があり、午後からは、佐々木事務局長の案内のもと、温泉モニタリング実施中の源泉、上の川湧水、炭酸泉（刈水鉱泉）、小浜歴史資料館、足湯、蒸し窯、かつて製塩事業が行われていた当時使用されていた源泉などを見学しました。このフィールド学習では、温泉に代表される小浜温泉の地域資源がどのように活用されているのか、またこの温泉資源を保護する上での課題について詳しく学ぶことができました。



源泉（温泉モニタリング）見学



上の川湧水



小浜歴史資料館の源泉



休止源泉の見学